

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

成果

国語では、「文の中でひらがなになっている部分を漢字に書き直す」という問題について、算数では、「棒グラフから項目間の関係を読み取ること」や「集団の特徴を捉えるためにどのようなデータを集めるべきか判断すること」、「場面から数量の関係を捉えて式に表し、計算すること」について全国平均を上回る正答率でした。国語の授業のはじめに学習した漢字の小テストを定期的の実施したり、朝学習で四則計算のプリントを繰り返し行ったりするなど「基礎・基本」に重点を置いた指導を継続してきた結果、漢字の読み書きや計算については一定の成果が出ています。

質問紙調査の結果から、「朝食を毎日食べていますか」「毎日同じ時間に寝ていますか」という設問に「している」と回答した児童が全国平均にせまる高い水準にあり、望ましい生活習慣が身に付いている児童が多いことが分かりました。また、「人が困っているときは、進んで助けていますか」「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか」という設問に「している」と回答した児童が全国平均を上回っていました。これは、学校・家庭・地域で子どもを見守り、子どものよさを尊重して育てている結果が反映されているものと思われます。

課題と対応

国語では、「説明的な文章を読み、分かったことをまとめること」や文章の主語をとらえる問題において、算数では「速さと道のりを基に、時間を求める式にすること」「データを二次元の表に分類整理すること」において正答率が低く課題が見られました。そこで、日々の授業の中で、課題に対する自分の考えをノートに書いたり指定された字数制限内で文章で表現したりする活動や、自分たちの考えを根拠に基づいて話し合い、分かったことをノートにまとめる活動を引き続き行っていくと考えています。また、文法や公式について学習した内容を振り返る活動をプリントやタブレットを使い、授業の中で継続して行っています。

質問紙調査の結果から、59.1%の児童がゲームやインターネットを平日に2時間以上していること、「携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか」という質問に対し、「あまり守っていない」「約束はない」と回答した児童が合わせて27.2%おり、全国平均より高いことが分かりました。学校でもメディアコントロールや家の人と約束を作ることの大切さを指導するとともに、家庭と連携しながら、ゲームやインターネットをする時間を減らす取組や声かけを続けていきたいと考えています。

【保護者・学区の方へのお願い】

全国学力・学習状況調査の結果から、漢字の書き取りや立式・計算、グラフの読み取りなどの基礎・基本が身に付いている児童が多いこと、また「朝食を毎日食べている」「毎日同じ時刻に寝ている」児童の割合が高く、基本的な生活習慣が身に付いてきていることが分かりました。一方で、コロナ禍により家で過ごす時間が多くなっているため、平日に2時間以上の長時間ゲームをしている児童の割合が依然として全国平均よりも高い実態であることも分かりました。ご家庭でも具体的なメディアコントロールの仕方について話し合ったり、「家庭学習記録カード」を活用して児童が計画的に学習に取り組んだりすることができますよう、一層のご協力をよろしくお願いいたします。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

| | 教科・質問紙 | 成果 |
|------|--------|--|
| 第4学年 | 国語 | 登場人物の気持ちや行動を読み取ることができる。 |
| | 社会 | 絵地図や地図記号，方位について理解している。 |
| | 算数 | 4けたの整数の大小について理解している。 |
| | 理科 | 音が鳴っているトライアングルをにぎると，音が鳴り止む理由を説明することができる。 |
| | 学習状況 | 家で，自分で計画を立てて勉強することができている。 |
| 第5学年 | 国語 | 材料となる表や図に着目して，話し手として発表する原稿を作成することができる。 |
| | 社会 | ごみの処理の仕方の工夫を理解している。 |
| | 算数 | 3桁÷2桁のわり算を正確に計算することができる。 |
| | 理科 | 水の体積が変わらない性質を利用した日常生活の物を理解している。 |
| | 学習状況 | 9割以上の児童が，1時間以上，家庭学習をしている。 |

課題とその対応

| | 教科・質問紙 | 課題 | 対応 |
|------|--------|--|--|
| 第4学年 | 国語 | 目的や必要に応じて書くことに課題がある。 | 国語では目的を明確にして，書いた内容が相手に伝わるものかを話し合う活動に継続して取り組みたい。また社会においては，学習した内容（地図やグラフ等の資料）を活用して問題を解決したりまとめをしたりする活動を引き続き行いたい。算数では長さや面積，重さなどの単位の関係を扱った活動を行いたい。理科においては，実験や観察などを通して体験や対話をしながら学習を深めていく活動を取り入れていきたい。また，教科全般において，経験したことを知識と結び付けながら自分の言葉で表現する学習活動を取り入れていきたい。 学習状況については，家庭と連携を取りながら，ゲームやインターネットをする時間を減らす取組や声かけを続けていきたい。 |
| | 社会 | 資料を読み取り，問題を解くことに課題がある。 | |
| | 算数 | 道のりを様々な単位を使って表すことに課題がある。 | |
| | 理科 | 太陽と影の動き方と位置関係をもとに，影の向きを推測することに課題がある。 | |
| | 学習状況 | 普段，4割の児童がゲームやインターネットを2時間以上している。 | |
| 第5学年 | 国語 | 文章の前後の文脈から適切な情報を選び，漢字の間違いや文の終わりの書き方に気を付けて，指定された字数制限内にまとめて書くことに課題がある。 | 課題をふまえ，授業の改善策として，国語については，漢字を反復練習し，定着を図ったり，指定された字数制限内で文章で表現する場面を取り入れたい。社会については，複数の資料を関連付けたり，比較したりして読み取ったことを文章で表現する場面，理科においては，予想や実験結果などを生活経験と結びつけて表現する場面を増やしていきたい。算数科については，授業の中で図や表を読み取ったり，図や表をもとに立式して説明したりする活動を引き続き行いたい。 学習状況においては，4年と同様，メディアについての取組や声かけをしていく。また，家庭学習の時間は多いが，学習の成果に表れていない児童も多い。計画や学習内容についての指導や助言を行い，苦手分野を進んで学習するように促したい。 |
| | 社会 | 資料を読み取り，その特徴を文章で表現することに課題がある。 | |
| | 算数 | 変化のきまりを見つけたり，角度を求めたりするなど，図や表を活用して答えを導き出すことに課題がある。 | |
| | 理科 | 物の体積変化と生活経験を結び付けて説明することに課題がある。 | |
| | 学習状況 | 4割弱の児童が，ゲームやインターネットを2時間以上している。 | |

【保護者・学区の方へのお願い】

「朝食を毎日食べている。」「毎日同じ時刻に起きていて，寝ている。」「家で，自分で計画を立てて勉強している。」の項目において良好な結果が見られ，基本的な生活習慣や家庭での学習状況が身に付けてきていることが分かります。一方で，コロナ禍により家で過ごす時間が多くなっている現在，平日に2時間以上の長時間ゲームをしている児童の割合が依然として高い実態があることも分かりました。メディアコントロールについての話を家庭でしたり，「家庭学習記録カード」を活用して児童が計画的に学習に取り組んだりすることができますよう，ご理解，ご協力をよろしくお願い申し上げます。